



チューモくん日記 #110周年・できごと

～ラジオで毎週…～

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

「チューモくん日記」では、本校やその周辺のことについて語っていきます。

秋田県立視覚支援学校は、令和4年度で創立110周年。

今回は、現在、ラジオ番組で毎週流れる、本校児童生徒の声について紹介します。

エフエム秋田で2021年7月1日から放送が始まった「あきたSDGsラジオ」では、番組中に2回、ジングル（番組の節目に挿入される短い音楽などの総称）が流れています。

2021年の11月4日から始まったこのジングルは、実は本校小中学部の児童生徒たちの声が使われているのです。

2021年11月4日の番組ゲストは、増田ネイチャークラブ代表で、森林インストラクターの酒井浩さんでした。その年の9月に、本校小中学部の野外活動で酒井さんにガイドしていただいた縁で、その番組内で、本校児童生徒たちの感想も放送することになりました。

2021年10月に本校で児童生徒たちへのインタビューを収録した際、「番組のジングルがほしい」と、児童生徒たちの声も収録していったのです。

番組前半で、女子児童生徒たち5人と中学部男子1人、後半で、中学部男子1人による番組名のコールが流れています。

2021年11月4日の放送日のみのジングルかと思っていたのですが、その後も使われ続け、1年以上経った現在も流れています。

毎週木曜の午後6時からの番組です。SDGsについて学びながら、本校児童生徒たちの元気な声を聞いてみてください。

